

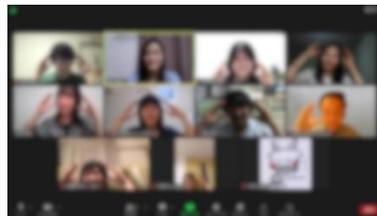
京滋・奈良エリア 消費者教育タスクチーム#6

概要

日程：2022/7/12(火) 18:00~21:00
場所：オンライン

参加者

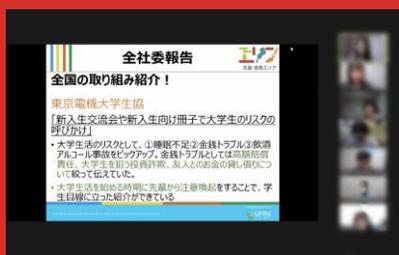
同志社(2)、龍谷大(2)、京産大(1)、
コンシューマーズ京都(1)、
京都府消費生活安全センター(1)、
BK学生事務局(2)、BK職員(1) 計2会員9名



01 全社委より 全国の取り組みを知ろう

消費者教育に取り組む意義のおさらいも

新しいメンバーを迎えての開催となった第6回目では、再度消費者教育に取り組む意義をおさらいしました。
タスクチームのメンバーとしての役割を確認した後は、全国社会的課題推進委員会から消費者教育に関する取り組みを学びました。自大学の学生委員として、消費者教育の推進委員として、このような取り組みを推進していきたいですね。



新入生に焦点を当て、企画の中で消費者教育を推進しているのが素敵です！
(学生事務局)

02 ダマされない、自分で 考える消費者になるために

なぜダマされる人はダマされるのか？

賢い消費者になるために何ができるのか、消費トラブルの例をもとに考えました。このトラブルが起きた生活背景や心情を想像し、自分ならどこで立ち止まることができたかをジャムボードを使って話し合いました。
ダマされない消費者、自分で考える消費者になるために、トラブルが起きる根本から考えることができました。

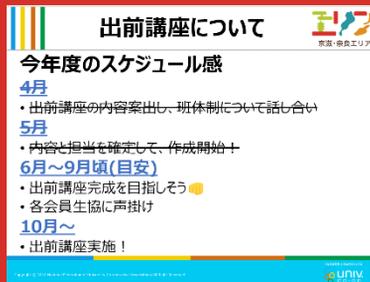


この話が本当だったら…？と考えることがポイントかも。
(同志社3年)

03 出前講座に向けて 班別会議

調べたことを持ち寄って形にしよう

今回も出前講座に向けた時間を設けました。前回の会議後から各々担当箇所を調べ、知識を深めて持ち寄りました。最初は全体で各班の様子を共有し、その後は班に分かれて会議を行いました。
成年年齢引き下げのメンバーも、エシカル消費のメンバーも、話し合いながらブラッシュアップができていました。



他大学と関わられるのが楽しみ。対面での練習もメンバーと重ねていきたい！
(京産大4年)

つながる元気、ときめきキャンパス。

